

# 子育て支援だより

## 「子育てワンポイントアドバイス」

### 第78回 「自己決定する力」

こころの相談員 小林 節子

子育て講演会で必ずお話しする事の一つに、子どもは「愛されたい、認められたい、自己決定したい」という三つの欲求が強く、それが満たされないことが、いろいろな問題行動を起こす原因となるという定説があります。この中で、親が見落としがちなのが、こどもの自己決定の欲求ではないでしょうか。園や学校は集団生活の規律やルールを守ることが優先されますから、自分で決める機会というのは案外少ないものです。ぜひ家庭で、子どもに自分で考え、葛藤し決めるという機会をたくさん与えてあげてください。

特別なことでなくてもいいのです。朝学校へ着ていく洋服を自分で選ばせる。お手伝いをお母さんが提示した3つの中から自分で決めさせる。宿題をする時間帯を自分で決めさせる、など。子どものわがままを聞いたり、放任するというのではなく、支障がない範囲で、自分で選択したり、考えて決めさせたりすればいいのです。そうすると、子どもは自分が尊重されていると感じ、自分で選んだことに責任を持つことを学んでいきます。親も、今までいかに親の都合や親の価値観を子供に押し付けていたかに気づくでしょう。もちろん、自己決定させる内容は、子供の年齢や発達にあったものである必要があります。また、子どもが自分で選んだ方法で失敗したときに、「やっぱりお母さんの言うとおりにしておけばよかったのよ」というのは禁句です。なぜ失敗したかを考えさせ、自分で学べるようにしたいものです。子供の自立心を育てるために…

※小林相談員は、あさひ園・カンガルーあさひなどで相談活動を行っています。

## 5月活動報告

5月15日

たんぽぽ教室の様子  
(保健福祉センター)



手遊びやリズム遊びでは、歌に合わせてたのしく元気に踊りました☆



新聞紙を細かくちぎって、最後はおもいっきり紙ふぶきを散らしてで楽しみました。

